
Gravity Waves in the Middle Atmosphere

Kaoru Sato*

**Department of Geophysics, Faculty of Science, Kyoto University, Kyoto 606-8502, Japan.*
E-mail : sato@kugi.kyoto-u.ac.jp

(Received 11 May 1999 ; Accepted 22 September 1999)

日本気象学会の「2000年問題」

常任理事会

前回の総会にて、(社)日本気象学会の定款改訂がなされ、総会の成立には、会員の過半数の出席が必要条件になりました。これまでは、5分の1が条件でしたが、成立させるのは容易でなかったのが実情です。従って、従来通りでは、総会成立は到底及びもつかないと見込まれます。ただし、出席数には、意思表示の文書や委任状等も勘定に入れることができます。

何故そのような定款改訂がなされたかについては、これまで何度か説明が行われていますので、ここではその繰り返しは省略させていただきますが、学会が社団法人としての条件を満たすための制約であるご理解下さい。

このような条件の下で、来たる2000年春の総会が行

われますので、理事会は、会員各位に、来春以降の総会には進んでご出席下さいますことを強く期待するところであります。万一、出席がご無理な場合でも、理事会から用意される予定の「総会への意思表示」のための葉書等を必ず提出下さるなど、学会の円滑な運営にご協力を賜わりたく、お願い申し上げます。

なお、理事会では、全会員に対して、総会の議事等の内容を事前にお知らせした上で、総会に出席・欠席の如何に関わらず全会員に総会議事への意思表示を行って頂ける方法を検討しております。その具体的な形は未だ定まっておりません。会員の皆様で何か良いご提案などありましたら、学会事務局までご指示下さい。参考にさせていただきますと存じます。